

まんが王国とつとりの今をお届けする

# 第12号 まんが王国とつとり 話題あ・れ・こ・れ

■お知らせ■



「まんが王国とつとり話題あれこれ」のバックナンバーは「鳥取県とりネット」まんが王国とつとりのページでも閲覧できます。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/241753.htm>

## 「水木しげる 魂の漫画展」を開催！



↑開幕式に参加する武良布枝さん（中央）

鳥取県立博物館で、平成29年2月19日～4月2日の全42日間「水木しげる 魂の漫画展」を開催しました。全8章で構成された本展覧会は、「ゲゲゲの鬼太郎」、「悪魔くん」などの大人気漫画作品だけでなく、少年～青年期の水彩画、愛用していた道具（ペン、絵の具）などを展示しました。普段、鳥取では見ることのできない内容であり、鑑賞者からは「繊細な絵のタッチを間近で感じることができた」「漫画以外の作品も多く、水木さんがアーティストであることを実感した」「緻密で繊細な美しい原画に感動した」などの声が聞かれました。同漫画展は、今後全国巡回展示される予定です。

「水木しげる 魂の漫画展」 会期 2017年7月14日～9月3日  
場所 岡山シティミュージアム

## 「水木しげる生誕祭」を開催！



平成29年3月4日、境港シンフォニーガーデンで「水木しげる生誕祭」を開催しました。水木しげる先生のふるさとへの功績に感謝の気持ちを表し、誕生日を皆でお祝いしようというこのイベントでは、オープニングでの特製バースデーケーキの披露、ラサール石井さん、結城豊弘さん、六子さんのゲストトーク、来場者参加のクイズ大会などが行われ、最後は会場全体での「ありがとう」を大合唱するなど、楽しいひとときを過ごしました。

## 第5回国際マンガコンテスト表彰式 「マンガアワードSHOW」開催！

平成29年2月25日、第5回国際マンガコンテスト表彰式・マンガアワードSHOWを開催しました。今回は、過去最高の世界24ヶ国・地域から応募のあった618作品の中から選ばれた受賞者などをおおきき、イタリア・ロシア・フランスから参加がありました。



↑審査員の赤井孝美氏により次回テーマ（「旅」）が表彰式で発表されました。



表彰式の後半では、優秀賞5作品を声優・近藤孝行さん、声優コンテスト鳥取大会受賞者が公開アテレコし、審査員・受賞者・声優によるまんが談義で作品の魅力について語り尽くしました。

## 名探偵コナンの魅力を詰め込んで 「コナンの家 米花商店街」オープン



↑コナン通り沿いにオープンした「コナンの家 米花商店街」

「名探偵コナン」の作者・青山剛昌さんのふるさと鳥取県北栄町に、「コナンの家 米花商店街」が平成29年3月18日にオープンしました。コナン通りの賑わいづくりのため、北栄町商工会が整備したものです。商店街には3つの建物に喫茶ポアロ、コナンの家パン工房、CONAN GELATOとコナン百貨店の計4店舗が入り、建物の外観は作品に登場する工藤邸をモチーフにするなど、随所にコナンの魅力がちりばめられています。中でも人気なのが工藤邸の門扉。インターホンのボタンを押すと応じる声は・・・。あとは実際にお越しいただいてからのお楽しみです。

## コナンラッピングのUDタクシー コナン駅からGO！

鳥取県北栄町のJR由良（コナン）駅前に営業所を構える由良タクシーに、コナンラッピングしたUDタクシーが導入されました。UDタクシーとは、高齢者でも障がい者でも、誰でも利用しやすいユニバーサルデザインで設計されたタクシーで、日本財団と鳥取県の共同事業で県内への導入を進めているものです。黄色いボディカラーが阿笠博士の愛車を連想させ、名探偵コナンに会えるまち北栄町の、新たな人気アイテムになっています。



↑コナンラッピングしたUDタクシー

## 鳥取県が主人公の漫画

### 「四十七大戦」に便乗して鳥取県をPR

無料コミックサイトのコミックアース・スターで連載中の漫画「四十七大戦」が単行本化され、平成29年3月11日に第1巻が発売されました。都道府県が擬人化され、鳥取県が日本の首都になるまでのバトルを描いた作品です。発売に合わせ、平井伸治鳥取県知事が主人公に扮して鳥取砂丘でラクダに乗った画像と応援コメントを編集部へ提供し、特設サイトや書店の販促ツールに使われています。お金のない鳥取県は何にでも乗ってPRする。ここにも鳥取魂が生きています。

↑「四十七大戦」の主人公に扮して鳥取県をPRする平井知事

まんが王国とつとりの情報をチェック！

Twitter @mangatottori  
<https://twitter.com/mangatottori>



編集後記

まんが王国とつとりから、また1人、偉大な巨匠・谷口ジロー先生が天国へ旅立たれていきました。先生の作品は、日本よりもヨーロッパで人気だとのことですが、私は谷口先生が描くストーリーが大好きです。「郷里に帰る・・・」のではない、いつの日か郷里がそれぞれの心の中に帰ってくるのだ。」県民の皆さんの心の中に谷口先生が帰ってくるよう、まんが王国とつとりの6年目の事業がスタートしています。(S.N)

© 水木プロダクション © 谷口ジロー / 小学館 © 青山剛昌 / 小学館

## 谷口ジロー先生のご逝去

谷口ジロー先生が平成29年2月11日にお亡くなりになりました。心より御冥福をお祈りします。県民の皆様などに谷口ジロー先生の作品の魅力に触れていただくため、先生の主な作品を鳥取県庁本庁舎1階玄関ホールで展示しました。

鳥取県立図書館、鳥取市立図書館、倉吉市立図書館、境港市市民図書館でも谷口先生の作品の特設コーナーを設けられ、多くの方が立ち寄り作品をお読みになされました。



↑鳥取県庁本庁舎1階玄関ホールでの展示



## まんが王国とつとりでふるさとづくり大賞を受賞

平成29年2月8日、鳥取県が「まんが王国とつとり」で平成28年度ふるさとづくり大賞地方自治体表彰（総務大臣表彰）を受賞しました。受賞理由は、「県出身の漫画家の作品を活かした地域づくりの取組として『まんが王国とつとり』を『建国』



↑表彰式にて賞を受け取る平井知事

し、県・市町村・民間が一体となった情報発信・観光誘客を図り、外国クルーズ船や定期航空路線の就航による外国人誘客にもつながっている。」ことで、日本一人口の少ない小さな鳥取で、ソフトパワーによりクールジャパンのモデルと言える取り組みを生み出していることなどが評価されました。

支えていただいた 故水木しげる先生、故谷口ジロー先生、青山剛昌先生に感謝申し上げます。

## くらし復活祭！ くらしありがとう祭！



↑「倉吉応援メッセージボード」にメッセージを書く来場者

鳥取中部地震により被災した倉吉市への支援に対し感謝の気持ちを伝えるとともに、観光客と市民の交流の推進を図ることを目的に平成29年3月11日と3月12日に「くらし復活祭！」と「くらしありがとう祭！」が開催されました。この催しはキャラクター音楽配信コンテンツ「ひなビタ♪」と連携して行われ、全国から両日合わせて3,000人の「ひなビタ♪」ファンが訪れました。

## 第3回全国漫画家大会議 inまんが王国・土佐へ初参加！

平成29年3月11・12日、高知市文化プラザかるぼーとで開催された全国漫画家大会議に初参加し、まんが王国とつとりをPRしました。鳥取県出身・アダチケイジ先生も含めて28人もの豪華漫画家の共演は圧巻で、漫画家原画展・トークショー・サイン会・無料イベント＆声優トークショーなど盛りだくさんの2日間でした。



↑ステージ上に並ぶ漫画家の先生たち



## 高校生たちが描く漫画の世界

県の高校文化連盟まんが専門部主催の第1回県高校まんが展が平成29年1月20日、米子市美術館で開催されました。県内5校と交流のある韓国の江原アニメ高校の生徒の漫画、イラスト作品合計64点が展示されました。ペンとインクのアナログ作品だけではなく、パソコンを使って描かれた作品や個性豊かなストーリーの作品などが展示され、作品の幅が広く観ていて楽しい展示会でした。まんが専門部の今後の活動に期待です。